

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

(グローバルビジネス専攻)

2027年度春入学

一 般 選 抜
外国人留学生特別選抜



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年4月
大阪公立大学

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） | 1 |
| 〔1〕 募集人員 | 2 |
| 〔2〕 出願資格 | 2 |
| 〔3〕 事前相談 | 4 |
| 〔4〕 出願手続 | 4 |
| 〔5〕 入学者選抜方法 | 9 |
| 〔6〕 合格者発表等 | 11 |
| 〔7〕 入学手続等 | 11 |
| 〔8〕 学費（入学料・授業料） | 12 |
| 〔9〕 経済支援制度について | 13 |
| 〔10〕 長期履修制度 | 13 |
| 〔11〕 その他 | 14 |
| 〔12〕 出願資格審査 | 15 |
| 経営学研究科博士前期課程の概要 | 17 |
| 交通アクセス・問合せ先 | 19 |

＜求める学生像＞

次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上に基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 各専攻やプログラムが入学時点で前提とする基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人

＜学位単位のアドミッション・ポリシー＞

修士（経営学）ならびに修士（商学）

グローバルビジネス専攻一般研究コース（博士前期課程）においては、次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上に基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

グローバルビジネス専攻

本専攻には、1)博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2)実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上させる「CSV 経営研究プログラム」が併設されています。取得できる学位は、「一般研究コース」では修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)のいずれかとなりますが、「CSV 経営研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「CSV 経営研究プログラム」の修了者は高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値(社会的価値)を創出できる組織マネジメント層を担うことが期待されます。

修業年限について

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

〔1〕 募集人員

推薦入学特別選抜・一般選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

| 専攻 | 入学定員 | 募集人員 (第1次募集・第2次募集) |
|-------------|------|-----------------------|
| グローバルビジネス専攻 | 40名 | 40名 |

【注意事項】

- ① 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合に実施することがあります。実施の有無は、2026年11月に本学Webサイトで確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gb_bus/
- ② CSV 経営研究プログラム募集人員 20名（第1次・第2次募集合計）は上記人数に含まれます。

＜博士前期課程入学試験（第1次募集）の合格者（一般研究コースのみ）を対象とした研究生プログラム＞

本研究科では、博士前期課程入学試験の合格者を対象とした研究生プログラムを募集しています（CSV 経営研究プログラムの合格者は対象としていません）。

本プログラムは大学院での研究・生活を早い段階に開始し、博士前期課程で研究活動を充実させることを目的としています。

本プログラムは本研究科博士前期課程の入学試験（第1次募集）に合格し、翌年度4月の入学予定者を対象としています。研究生として在籍できる期間は諸手続きの終了後（11月以降）から翌年3月までの間となり、事前に指導教員の承諾も必要となります。

また、研究生になるには、博士前期課程の入学手続きに必要な費用とは別に、本学が定める研究生登録に関する諸費用の支払いが必要となります。詳細については本研究科教務担当（gr-kyik-bus@omu.ac.jp）に問い合わせてください。

このプログラムを利用したい者は、博士前期課程の出願書類提出期間最終日の2026年7月16日（木）までに杉本キャンパス入試課に連絡の上、必要な手続きを行ってください。

〔2〕 出願資格

＜一般選抜＞

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又

は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在において22歳以上のもの

【注意事項】

- ① [2] 出願資格(9)から(10)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格等審査申請書」などの提出を必要とします。([12] 出願資格審査参照)
- ② [2] 出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者です。
- ③ 外国の大学卒業(見込み)者のうち、学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。

＜外国人留学生特別選抜＞

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (7) 外国人留学生として学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在において22歳以上の者

【注意事項】

- ① [2] 出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
- ② [2] 出願資格(7)から(8)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格等審査申請書」などの提出を必要とします。([12] 出願資格審査参照)
- ③ 外国の大学卒業(見込み)者のうち、学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。
- ④ 「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、第1次募集は2026年5月29日(金)、第2次募集は2026年10月30日(金)までに杉本キャンパス入試課へメールで連絡してください。

〔3〕事前相談

研究指導教員への事前相談は不要です。

〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

| | 第1次募集 | 第2次募集 |
|---------------|--|---|
| インターネット出願登録期間 | 2026年7月3日(金)10:00～ 2026年7月16日(木)17:00 | 2026年12月4日(金)10:00～ 2026年12月16日(水)17:00 |
| 出願書類提出期間 | 2026年7月3日(金)～ 2026年7月16日(木) ＜7月16日までの消印有効＞ | 2026年12月4日(金)～ 2026年12月16日(水) ＜12月16日までの消印有効＞ |

【注意事項】

出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市立大学に在学している者(研究生・研修生等を含む)については、出願書類提出期間中(土日祝を除く)の10:00～17:00の時間に限り、杉本キャンパス入試課に直接提出することができます。
*海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2 出願方法

次のstep1～step6の手順で出願を行ってください。


| ●事前準備 | | |
|--------|------------|---|
| step 1 | パソコン等の動作環境 | ・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。 |
| | 印刷環境 | ・郵送が必要な書類をA4サイズの白の用紙で印刷します。 |
| | メール設定 | ・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp.を受信可能なドメインとして設定してください。 |
| | 出願に必要な書類 | ・〔4〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、〔4〕出願手続 1 出願期間の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。 |
| | 出願書類等封入用封筒 | ・市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。 |

step 2

●ポータルサイトにアクセス

- 出願登録開始日以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。
- ※ポータルサイトのユーザーIDとしてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026年11月又は2027年5月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。

本学 Web サイト URL
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/



step 3

●出願登録

- ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。
- ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

step 4

●入学検定料等の支払い

- インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)から(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(〔4〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照)
- 入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。

| (1) | (2) | (3) | (4) |
|----------|------------|------------|--------------|
| クレジットカード | コンビニエンスストア | ATM (ペイジー) | インターネットバンキング |

step 5

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

- 再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。
- ※インターネット出願登録期間内(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)に必ず印刷を完了してください。

step 6

●出願書類の提出

- 〔4〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、出願書類を提出してください。
- ※出願書類提出期間に必要な書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

| 支払方法 | 取扱機関等 |
|----------------|---|
| (1) クレジットカード | VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。 |
| (2) コンビニエンスストア | セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。 |

| | |
|------------------|---|
| (3) ATM (ペイジー) | Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では、使えません。 |
| (4) インターネットバンキング | 主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。 |

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。(両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、提出すること。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※ 原本(コピー不可)
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

| | 提出書類等 | 作成方法等 | |
|---|---|---|---|
| 1 | 出願確認票 (大学提出用) | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。 | |
| 2 | 卒業(見込)証明書 (出願資格を証明する書類) ※原本 original (コピー不可) | <ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業(見込み)の証明がある場合は、提出不要。) ※外国の大学を卒業した者は、学位授与取得証明書(又は出願資格認定通知書)も併せて提出してください。 (卒業証明書又は成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要。) ※学士の学位を取得していない者若しくは学士学位取得証明書が提出できない者は、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。 ・[2] 出願資格<一般選抜>(2)により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。) ・[12] 出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格認定書」を提出してください。 | <p>共通注意事項</p> <p>以下の証明書は認めません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web サイト等からダウンロード(印刷)したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの <p>また、和文、英文以外のものについては、公的機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出身大学 ・日本語学校 ・公証役場 ・大使館 等 <p>の証明のある翻訳文を併せて提出してください。</p> |
| 3 | 成績証明書 ※原本 original (コピー不可) | <p>出身大学長又は学部長等が作成したもの。</p> <p>※大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>(出願資格審査申請時に提出した者は、提出不要。)</p> | <p>個人の署名や印では認めません。</p> <p>※原本 original (コピー不可)</p> |

| | | |
|---|---|--|
| 4 | 志望理由・研究計画書 | 本学所定の様式で作成後、A4 サイズの白の用紙に印刷したものを1部 |
| 5 | 写真票 | 本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（4cm×横3cm。上半身無帽正面で出願日より3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。 |
| 6 | 宛名ラベル | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し提出してください。 |
| 7 | 日本語の能力証明書 （いずれかを提出） ※外国人留学生のみ ※出願書類提出期限内に提出できるもの | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の公的試験の成績表（コピー可、受験年度不問） 一般選抜で出願する場合は、日本語能力試験 N 1 合格の成績証明書を提出すること。 外国人留学生特別選抜で出願する場合は、試験種類、レベルは問いません。 ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可） 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。（様式任意） ※個人の印では認めません。 <p>※証明するものが提出できない場合は出願前に相談してください。</p> |
| 8 | 履歴書 ※外国人留学生のみ | <p>本学所定の様式を用い、提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。 ② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③ 研究歴、職歴があれば記載してください。 |
| 9 | 在留カード、パスポート いずれかのコピー ※外国人留学生のみ | <ul style="list-style-type: none"> ・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し（原本）」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの） ・海外在住者はパスポート（氏名、顔写真及び国籍がわかるもの）をコピーしたもの |

| | | |
|----|--|---|
| 10 | <p>外部試験の成績証明書</p> <p>※外部試験の成績を利用する者のみ提出</p> <p>※有効とする成績は、以下の期間に受験したテストの成績とします。</p> <p>【第1次募集】 2024年6月1日から 2026年5月31日まで</p> <p>【第2次募集】 2024年11月1日から 2026年10月31日まで</p> | <p>次の1あるいは2のいずれか（あるいは全て）を提出してください。</p> <p>※2を提出する場合は、受験者本人に送付されたスコア（成績証明書）の原本（コピー及びウェブサイト等よりダウンロード（印刷）したものは不可）を提出してください。</p> <p>※提出されたスコア（成績証明書）の原本は返却しません。</p> <p>※1及び2の両方を提出した場合は、それらを比較して出願者に有利と判断される方を採用します。</p> <p>※自宅等団体が指定した受験会場以外で受験したものは不可。</p> <p>1. TOEIC Listening & Reading 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証）</p> <p>A 及び B の両方を提出</p> <p>A TOEIC 申込サイトよりダウンロードした PDF の Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を A4 サイズの白の用紙に印刷したもの。</p> <p>※デジタル公式認定証に表示される QR コードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。</p> <p>※日本国外で受験したものは、(1)受験者本人に送付された紙の公式認定証(Official Score Certificate) の原本(コピー不可) を提出すること。</p> <p>B インターネット出願登録時にデジタル公式認定証の URL を入力。インターネット出願画面に TOEIC デジタル公式認定証の URL を入力する欄を設けています。TOEIC 申込サイトに表示される Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）の URL をコピー&ペーストで入力してください。</p> <p>※A と B で異なるデジタル公式認定証スコアを提出した場合は、A のスコアを採用します。</p> <p>※団体特別受験制度(TOEIC IP テスト)は無効。</p> <p>2. TOEFL iBT の Test Taker Score Report</p> <p>ETS アカウント内よりダウンロードした PDF の Test Taker Score Report を A4 用紙に印刷したもの。</p> <p>※本研究科で真正性の確認を行います。</p> <p>※Test Date Score のうち 0-120 スコアのみを出願スコアとして活用します。</p> <p>※Test Date Score のうち 1-6 スコア（バンドスコア方式）及び MyBest®スコアは活用しません。</p> <p>※TOEFL iBT Home Edition、TOEFL ITP（団体特別受験制度）、My best score 等、指定以外の成績証明書は不可。</p> |
|----|--|---|

5 出願についての注意

- (1) [4] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気

がった場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。

- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

- ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ③重複して入学検定料を払い込みした場合
- ④国費留学生在が本学大学院に入学した場合

(注) ①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。④については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください（受験票は郵送しません）。

試験日1週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、下記まで申し出てください。

| | 第1次募集 | 第2次募集 |
|------|--|----------------|
| 申出期日 | 2026年6月30日(火) | 2026年11月30日(月) |
| 申出先 | 杉本キャンパス入試課 経営学研究科 TEL: 06-6605-2141 E-mail: gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。 ※E-mailで申し出の場合は、出願する研究科名、専攻名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。 | |

【5】入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を持参してください。

1 試験日

| 第1次募集 | 第2次募集 |
|--------------------|--------------------|
| 1日目: 2026年8月20日(木) | 1日目: 2027年2月11日(木) |
| 2日目: 2026年8月21日(金) | 2日目: 2027年2月12日(金) |

<予備日>

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

(第1次募集)

| 試験実施が困難となった日 | 予備日 | 備考 |
|----------------------|--|--|
| 1日目 2026年8月20日(木) | 1日目:2026年8月24日(月) 2日目:2026年8月25日(火) | 1日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。 |
| 2日目 2026年8月21日(金) | 2日目:2026年8月25日(火) | 1日目は予定通り試験を実施し、2日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に2日目の試験を実施します。 |

(第2次募集)

| 試験実施が困難となった日 | 予備日 | 備考 |
|----------------------|--|--|
| 1日目 2027年2月11日(木) | 1日目:2027年2月15日(月) 2日目:2027年2月16日(火) | 1日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。 |
| 2日目 2027年2月12日(金) | 2日目:2027年2月16日(火) | 1日目は予定通り試験を実施し、2日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に2日目の試験を実施します。 |

※ 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

2 試験科目・時間等

| | 1日目 | | 2日目 |
|------|--|--|--|
| 試験科目 | 筆答試験 | | 口述試験 |
| | 外国語(100点) 英語 | 専門科目(200点) | |
| 試験時間 | 10:10~11:30 | 12:20~14:00 | 10:00~ |
| 内容等 | TOEFL iBT、TOEIC による代替可 (注意事項③参照) | 以下の出題分野からそれぞれ1問ずつ、合計9問を出題します。 (A)経営、(B)国際ビジネス、(C)金融、(D)流通、(E)産業、(F)会計、(G)経営分析、(H)経済学、(I)数学・統計学 9問のうち2問を選択し、各問1,000字程度で解答してください。ただし、解答文字数制限は、出題分野「(I)数学・統計学」からの出題に対する解答には適用されません。 | 筆答試験の解答と研究計画書について、合否で判定します。 (1人当たり約15分) |

【注意事項】


- ① 筆答試験は辞書持込不可。本研究科からの語学辞書の貸与はありません。
- ② 1日目の筆答試験の結果により、指定した者についてのみ口述試験を行います。
 該当者は、1日目の20:00頃に本学Webサイト
 (https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/)で発表します。(事情により時間に変更となる場合があります。)

- ③ 外国語(英語)は、受験者が以下の(ア)～(イ)のうち、いずれかの試験方法を選択できます。
- (ア) 筆答試験「英語」を受験する(外部試験の成績を利用しない)。
- (イ) 外部試験の成績を利用する(筆答試験「英語」を受験しない)。
- TOEIC Listening & Reading 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) あるいは TOEFL iBT の Test Taker Score Report のいずれか(あるいは全て)(両方を提出した場合は、それらと比較して出願者に有利と判断される方を採用)の成績を利用できる。TOEFL iBT 又は TOEIC の成績を、本研究科の換算基準をもとに筆答試験「英語」の評価点数として採用する。
- (ウ) 筆答試験「英語」を受験し、かつ外部試験の成績も利用する。
- 外部試験については、(イ)と同様。
- 筆答試験「英語」の成績と外部試験の成績を比較して、出願者に有利と判断される方を採用する。
- ④ ③(イ)の成績の利用を希望する場合、以下のすべての条件を満たすことが必要です。
- (ア) 試験1日目の1週間前までに外部試験の成績証明書を杉本キャンパス入試課に提出してください。
- ※詳細は〔4〕出願手続 4 出願書類等 10 外部試験の成績証明書を参照すること。
- (イ) 有効とする成績は、本研究科が定めた期間に受験したテストの成績とします。
- ⑤ TOEFL iBT、TOEIC の成績の利用を希望する受験者は、志望理由・研究計画書に成績を利用する旨を記載してください。記載されていない場合は、TOEFL iBT、TOEIC の成績は利用できません。

〔6〕合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

| | 第1次募集 | 第2次募集 |
|------|---|--------------------|
| 発表日時 | 2026年9月8日(火) 10:00 | 2027年3月1日(月) 10:00 |
| 掲載場所 | https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/  | |

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10:00 から合格者発表日を含む7日目の 17:00 までです。


2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。(手渡しでの書類交付はありません)なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔7〕入学手続等

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

| | 第1次募集 | 第2次募集 |
|-----------------------|---|---|
| 入学手続システム 登録期間 | 2026年10月1日(木) 11:00 ～2026年10月6日(火) 12:00 | 2027年3月11日(木) 11:00 ～2027年3月15日(月) 12:00 |
| ポータルサイト (入学手続システム) | https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/  | |

【注意事項】

- ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔8〕学費（入学料・授業料）を確認してください。
- ・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔8〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注） 既納の納付金は還付しません。

1 入学料

「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2027年春入学者の場合、2026年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続サイト登録期間の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・入学料は、入学手続期間内に納付してください。
- ・入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

| 支払方法・支払手数料 | 取扱機関等 |
|--|---|
| (1) クレジットカード ・大阪府民及びその子 6,500 円 ・その他の者 8,500 円 | VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。 |
| (2) ATM（ペイジー） 1,250 円 | Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共有ATMでは使えません。 |
| (3) インターネットバンキング 1,250 円 | 主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。 |

【注意事項】 支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関のWebサイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。

- ・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。
- ・博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。（入学後に申請が必要です。）

※外国人留学生は、本制度の対象外です。

2 授業料 [年額] 535,800 円（入学後に納付）

- ・授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2027年度）は、本学Webサイトで公開します（2027年2月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1年



<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>

- (4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔9〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学Webサイトに掲載しています。（Webサイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

<大阪公立大学 授業料減免制度>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>



<大阪公立大学 奨学金>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



〔10〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。詳しくは本学Webサイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。



<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>

〔11〕 その他

1 個人情報保護の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等のFD^{*1}活動、大学運営改善等に向けたIR^{*2}に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組

例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。なお、口述試験については提供しません。

(1) 提供期間

| 第1次募集 | 第2次募集 |
|--|---|
| 2026年11月5日（木）10:00～ 2026年11月27日（金）15:00 | 2027年5月7日（金）10:00～ 2027年6月4日（金）15:00 |

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が 2027 年 3 月 31 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

5 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

- 6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。
- 7 過去の試験問題は杉本キャンパス入試課で閲覧できます。詳しくは本学 Web サイトで確認してください。(https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/)。

[12] 出願資格審査

[2] 出願資格<一般選抜>(9)から(10)及び<外国人留学生特別選抜>(7)から(8)に該当する者が対象です。

1 出願資格審査申請について

必ず杉本キャンパス入試課に事前連絡をし、出願資格等審査申請書(本学所定の様式)を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/

2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

①<一般選抜>出願資格(9)、<外国人留学生特別選抜>出願資格(7)により出願しようとする者

| 提出書類等 | |
|-------|--|
| 1 | 出願資格等審査申請書(本学所定の様式) |
| 2 | 在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了(見込)証明書 ※原本(コピー不可) |
| 3 | 在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書 ※原本(コピー不可) |
| 4 | 学位授与取得証明書 (上記2又は3に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要) |

②<一般選抜>出願資格(10)、<外国人留学生特別選抜>出願資格(8)により出願しようとする者

| 提出書類等 | |
|-------|----------------------------------|
| 1 | 出願資格等審査申請書(本学所定の様式) |
| 2 | 最終出身学校の成績証明書 ※原本(コピー不可) |
| 3 | 卒業(修了)証明書 ※原本(コピー不可) |
| 4 | 最終出身学校の学則及びシラバス又はこれに相当するもの(コピー可) |

【注意事項】

- ・上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)

3 受付期限等

| 第1次募集 | 第2次募集 |
|-----------------|------------------|
| 2026年5月29日(金)必着 | 2026年10月30日(金)必着 |

(注) 簡易書留・受付期限内必着で郵送してください。

送付先(問合せ先)

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス入試課 経営学研究科

Tel 06-6605-2141

※封筒の表には「経営学研究科 出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(簡易書留)で通知します。

なお、2027年度本入学者選抜に限り有効です。

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は 2026 年 4 月 1 日現在のものであり、2027 年 4 月からは変更される場合があります】

経営学研究科博士前期課程（一般研究コース）の学びのキャンパスは、杉本キャンパスとなります。

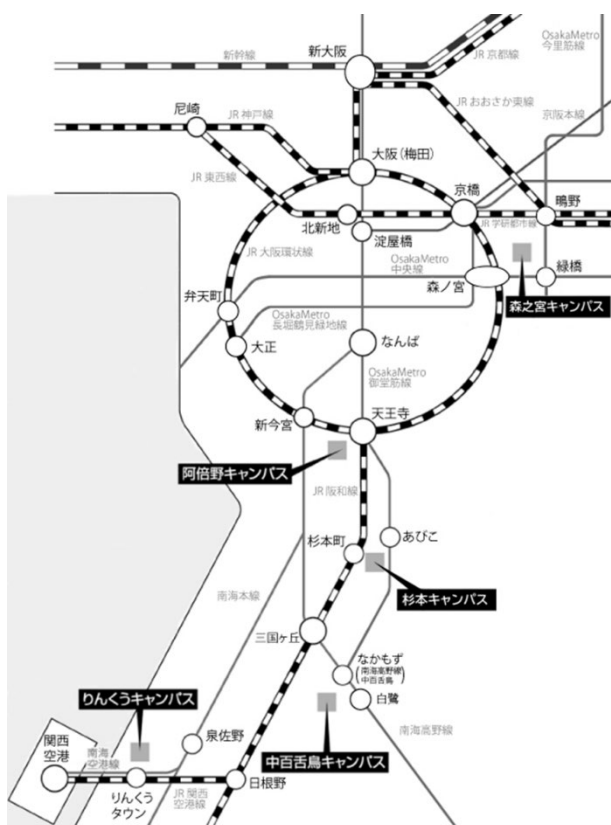
| 氏名 | 研究テーマ |
|--------|--|
| 松尾 健治 | 組織における現象の長期的動態に関する研究、逸脱事例の研究、ミクロ的基盤を明らかにする研究 |
| 中瀬 哲史 | 日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察 |
| 陳 潔婷 | 証券市場におけるアノマリーに関する研究 |
| 林 侑輝 | 経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略 |
| ト 志強 | 原価管理と業績管理に関する研究 |
| 藪野 祥太 | ブランド・マネジメント、マーケティング・コミュニケーション研究 |
| 圓丸 哲麻 | 小売市場における消費者行動、コミュニティ消費 |
| 市村 陽亮 | キャリア論、キャリア支援、組織的支援、主体的キャリア形成 |
| 上野山 達哉 | 経営管理、組織行動、ワークキャリア |
| 中本 龍市 | 企業成長の理論、ベンロース効果に関する研究 |
| 王 亦軒 | プラットフォーム戦略、エコシステム論、デジタル・トランスフォーメーション (AI を含む)、組織能力に関する研究 |
| 高木 修一 | オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム |
| 浅野 信博 | ディスクロージャー行動の経済的影響 |
| 石川 博行 | 会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究 |
| 高田 輝子 | 大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測 |
| 小嶋 宏文 | 税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究 |
| 新井 康平 | 原価管理、経営計画、経営分析 |
| 井上 謙仁 | 日本企業の IFRS 適用が企業行動や資本市場に与える影響に関する実証的研究 |
| 石井 真一 | 戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント |
| 小形 健介 | グローバル経済下における会計規制に関する研究 |
| 神野 光指郎 | アメリカの金融システムの歴史 |
| 高橋 信弘 | ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング |
| 山本 泰三 | 社会経済学における価値概念の再検討、現代資本主義論 |
| 北野 友士 | 自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究 |

| 氏名 | 研究テーマ |
|---|--------------------------------|
| 二宮 麻里 | 流通システムにおける取引関係の研究 |
| 牧 良明 | 日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究 |
| 本多 哲夫 | 地域・中小企業の発展と自治体政策 |
| 藤塚 吉浩 | 大都市衰退地区の再生に関する研究 |
| 松永 桂子 | 地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究 |
| 立見 淳哉 | 産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究 |
| 除本 理史 | 地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担 |
| 田口 直樹 | 産業技術発展と産業競争力に関する研究 |
| 《アジア・ビジネス研究プログラム》※2026年度入学生を最終学年として募集停止 | |
| 西尾 圭一郎 | アジアの金融システム |
| 王 東明 | 中国の資本市場に関する研究 |

| 授業科目 (博士前期課程) | 担当者名 | 授業科目 (博士前期課程) | 担当者名 |
|---|--|---|---|
| 【共通科目】 定量的方法論研究 定性的方法論研究 | 陳 潔婷 (川島 隆志) オムニバス | 【国際ビジネス】 国際経営論研究、同演習 国際会計論研究、同演習 国際金融論研究、同演習 貿易論研究、同演習 | 石井 真一 小形 健介 神野 光指郎 高橋 信弘 |
| 【戦略経営】 経営管理論、同演習 経営史研究、同演習 コーポレート・ファイナンス論研究、同演習 経営戦略論研究、同演習 原価計算論研究、同演習 マーケティング論研究、同演習 消費者行動論研究、同演習 人的資源管理論研究、同演習 組織行動論研究、同演習 企業戦略論研究、同演習 経営組織論研究、同演習 | 松尾 健治 中瀬 哲史 陳 潔婷 林 侑輝 ト 志強 藪野 祥太 圓丸 哲麻 市村 陽亮 上野山 達哉 中本 龍市 王 亦軒 | 【産業創造】 金融機関論研究、同演習 流通組織論研究、同演習 産業論研究、同演習 地域経営論研究、同演習 地域再生論研究、同演習 地域経済論研究、同演習 産業集積論研究、同演習 現代産業空間論研究 | 北野 友士 二宮 麻里 牧 良明 本多 哲夫 藤塚 吉浩 松永 桂子 立見 淳哉 山本 泰三 |
| 【経営情報】 オペレーションズ・マネジメント研究、同演習 財務会計論研究、同演習 企業分析論研究、同演習 統計分析論研究、同演習 税務会計論研究、同演習 管理会計論研究、同演習 経営分析論研究、同演習 | 高木 修一 浅野 信博 石川 博行 高田 輝子 小嶋 宏文 新井 康平 井上 謙仁 | 【パブリック環境経営】 環境政策論研究、同演習 技術論研究、同演習 | 除本 理史 田口 直樹 |
| | | 【アジア・ビジネス研究プログラム】 アジア企業論研究 アジア金融論研究 アジア・ビジネス・ワークショップ アジア・ビジネス研究演習 | 西尾 圭一郎 王 東明 王 東明 王 東明 |

◎指導教員について：入学後に演習科目を担当する教員の中から指導を希望する教員と相談の上決定します。

交通アクセス



■ 杉本キャンパス



- ・ JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課 経営学研究科 (杉本キャンパス)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日 (祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00 (12:00～12:45を除く)

E-mail gr-nyu-gss[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。

(必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。)